

全海運が第 62 回通常総会開催

6月17日 パーティー開催は見送り

全海運は6月17日、東京・平河町のホテルルポール麹町で第62回通常総会を開催した。内航関係組合は、新型コロナウイルス感染予防対策の一環で、会議開催を極力制限しながらリモート形式としているが、今回開催した全海運の通常総会には、委任状出席が41名中18名に達し、出席者は17名（うち代理人出席2名、欠席6名）だった。

総会は村田泰副会長（四海連会長）が議長をつとめ、第1号議案／令和元年度事業報告書及び収支決算書・財産目録・貸借対照表、第2号議案／令和2年度事業計画（案）、第3号議案／令和2年度徴収賦課金分担（案）並びに収支予算（案）を満場一致で承認した。

これに引き続き藏本由紀夫会長から、総連合会でのポスト暫定措置事業の検討経過など、最近の動向について説明があり、出席者との質疑応答を経て閉会となった。

全海運では今回、恒例の総会後のパーティ開催を見送った。



ソーシャルディスタンスをとる正副会長



藏本会長



村田副会長



全国から参集した会員組合代表者達